表２　高宮編年

時代区分		土器形式	沖縄諸島発見の九州系土器	その他の編年資料	備考
縄文時代	草創期				
	早期	野国第４群 ヤブチ式土器 東原式土器	爪形文土器	ヤブチ式 6670±140Y.B.P. 東原式 6450±140Y.B.P.	
	前期	条痕文土器 室川下層式土器 曽畑式土器 神野A式土器 神野B式土器	条痕文土器 曽畑式土器	曽畑式（渡具知東原） 4880±130Y.B.P.	
	中期	面縄前庭Ⅰ式土器← 面縄前庭Ⅱ式土器← 面縄前庭Ⅲ式土器← 面縄前庭Ⅳ式土器← 面縄前庭Ⅴ式土器←	旧具志川A式 旧具志川B式 旧具志川C式 旧神野C式 旧面縄前庭式		
	後期	神野D式土器 神野E式土器 伊波式土器 荻堂式土器 大山式土器 室川式土器		伊波式（熱田原） 3370±80Y.B.P. 伊波式（室川） 3600±90Y.B.P.	
	晩期	室川上層式土器 宇佐浜式土器 仲原式土器		入佐式並行 黒川式土器	
うるま時代	Ⅰ	真栄里貝塚	板付Ⅱ式土器 亀ノ甲類似土器		弥生前期
	Ⅱ	具志原式土器	山ノ口式土器		弥生中期
	Ⅲ	アカジャンガー式	免田式土器	アカジャンガー式は 中津野式並行か？	弥生後期
	Ⅳ	フェンサ下層式土器		類須恵器	古墳時代 ～ 平安時代

◎「フェンサ下層式は城時代初期」とする見解もある。

◎現時点における「うるま時代」は暫定的区分。

（高宮1992）

※『沖縄県史　各論編　第二巻　考古』による修正